

J A にしうわ

産地情報 Vol.4

干ばつの影響強く...

日南出荷スタート!!

9月末となりました。今年も日南の出荷がスタートしました。今年の日南は盆明け以降の干ばつで、急激な糖度上昇があり酸抜けも良く、まずまずの仕上がりになりました。また、日中は非常に暑い日が続いていますが、朝晩の冷え込みが強く、最高気温と最低気温の差が大きいことから着色が早く、収穫開始前にも関わらず、園地によっては既に6分着色を超えているところ

もあります。台風も来っていない為キズも少なく、外観も非常に良い仕上がり。後は、選果で、他産地に見劣りすることの無い選別をできるかどうか懸っていると思います。西宇和は極早生の一流産地ではありませんが、新生西宇和として極早生から再出発を図るべく、厳選します。西宇和の極早生が変わった！という声を皆様からお聞きできるよう頑張ります。



出荷直前の選果場。光センサーの微調整中。



果肉も赤くなってきた。

9月の園地絶好調!!



日南1号 着色の早い園地



日南1号 平均的な着色園



収穫間近の日南園地



平均的な着色進度の日南



宮川早生 色がされてきた



引き続き摘果の推進強化

柑橘生育状況(9/20)

1. 気象状況(平均気温)

単位:℃

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9/20
平成21年	6.9	9.5	10.8	15.8	19.8	23.4	26.8	28.1	25.0
平年	6.7	7.4	10.5	15.4	20.5	23.4	27.4	28.3	26.5
平年増減	+0.1	+2.1	+0.3	+0.4	-0.1	0	-0.6	-0.2	-1.5

- ① 盆明け以降、連続26日真夏日となり品質内容の急激な上昇が図れた。
- ② 9/9より、最低気温20℃を切り秋らしくなった。

2. 気象状況(降水量)

単位:mm

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9/20
平成21年	55.5	111.0	80.5	51.5	22.0	294.0	205.0	114.0	15.0
平年	52.6	63.7	90.3	106.9	169.2	216.8	210.4	162.0	123.7
平年比(%)	106%	174%	89%	48%	13%	136%	97%	70%	12%

- ① 盆明け以降は高温・乾燥が続く、降水量もほとんど無く糖度の急激な上昇を見たが樹勢が弱り、地浅園地では灌水をしなければならないほどになった。
- ② 9月中旬より、一部地域で灌水開始(5~10mm)
- ③ 1月~9/10までの累計降水量は941.5mmで、平年の83%とやや干ばつ傾向。

3. 肥大状況

単位:mm,%

	横 径			縦 径		
	平成21年	平年比	前年比	平成21年	平年比	前年比
極早生	55.0	94%	88%	44.2	95%	83%
早 生	50.5	92%	90%	43.7	92%	89%

- ① 初期肥大はまずまずだったが、盆明け以降は干ばつにより鈍った。
- ② 9月中まとまった降水量も無いことから、更に肥大は鈍っている。
(前回調査時、平年比97%だったが、今回調査では平年比92%まで落ちている)
- ③ 肥大が進まない場合、予想生産量も落ち込む可能性大(10~15%減少か!?)

4. 果実分析

	平成21年		平 年		平年比	
日南1号	9.0	1.36	9.0	1.48	100%	92%
宮川早生	9.5	2.03	8.7	2.02	109%	100%

- ① 果皮は薄く滑らかになり光沢がでてきた。(日焼け果・裂果が目につく)
- ② 着色は5日程度早い(グリーンの抜けも早そう)。
- ③ 干ばつで糖度の急激な上昇を見たが、酸抜けが止まっている。
→心配された棚持ちは良さそう!

5. 階級予想

	2L	L	M	S
日南1号	1%	12%	42%	45%
宮川早生	4%	20%	43%	33%

- ① 予想生産量の51,000 t は大幅に減る可能性大!

品質内容は問題なし!

生産量の減少が心配!



J A にしうわ